

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座

開催日：前期講座 平成29年7月11日(火)～14日(金)

日本消防会館(ニッショーホール)

後期講座 平成29年8月29日(火)～9月1日(金)

一般財団法人筑波学都資金財団・筑波研修センター

筑波大学構内

筑波実験植物園

主 催 一般財団法人 日本緑化センター

後 援 公益社団法人 日本造園学会

樹木医学会

一般社団法人 日本植木協会

一般社団法人 日本樹木医会

一般社団法人 日本造園組合連合会

一般社団法人 日本造園建設業協会

一般財団法人 日本造園修景協会

一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会

この講座は造園 CPD・樹木医 CPD の認定プログラムです。

講座内容は当センターホームページでご覧いただけます。

http://www.jpgreen.or.jp/event/jyumoku_ryokka/index.html

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座のご案内

近年、社会環境が激しく変動する中で、求められる森林・緑地の役割も、CO₂削減や生物多様性の保全などグローバルな視点で考えるレベルのものから、生活空間の防災、環境保全、景観アメニティなど身近な視点で考えるレベルのものまで非常に多様化しております。このような変化に迅速に対応していくためには、樹木に関わる科学的知識と緑化に関する最新の知見に裏打ちされた総合的な企画力と実践力が求められています。本講座は樹木の生態から緑化技術、維持管理技術など樹木と緑化に関わる基礎知識などを修得するとともに、樹木の生態・構造、維持管理の必要性を理解し、現場での様々な課題を解決するための手法をトータル的に学ぶことを主眼として開催します。

このため、緑化行政担当者には緑化事業の適正な管理・運営の基礎を理解する機会に、緑化専門技術者には専門技術の基礎を見直す機会に、緑に関心を持つ一般の方にも分かり易く学べる機会になるようなカリキュラムとしておりますので、社員・職員研修あるいは自己研鑽の場等として活用していただきますよう、参加のご案内を申し上げます。

1. 開催日時・場所

本講座は前期と後期に分けて開催いたします。

(1) 前期講座

- 1) 期間：平成29年7月11日(火)から14日(金)まで
- 2) 場所：日本消防会館(ニッショーホール)大会議室
(東京都港区虎ノ門2-9-16 TEL. 03-3503-1486)

(2) 後期講座

- 1) 期間：平成29年8月29日(火)から9月1日(金)まで
- 2) 場所：(一財)筑波学都資金財団・筑波研修センター
(茨城県つくば市天久保1-13-5 TEL. 029-851-5152)
筑波大学構内(茨城県つくば市天王台1-1-1)
筑波実験植物園(茨城県つくば市天久保4-1-1)

2. 講座スケジュール

平成29年度樹木と緑化の総合技術講座スケジュール及び講座概要(P.3~6)のとおりです。

3. 受講料 1~7日間受講 10,000円/日 8日間受講 9,000円/日

- ※ 受講は1日単位です。科目単位での受講は出来ません。
- ※ 同一会社内で受講者の交代が可能です。
- ※ 日本緑化センター賛助会員の受講料は上記受講料の**2割引き**です。賛助会員であるか確認を行った上で、賛助会員の方は受講申込書に記入してください。
- ※ テキスト代を含みます。
- ※ 宿泊費・交通費は含みません。

4. 自然再生技術研修会

この講座は自然再生士登録更新に必要な「**自然再生技術研修会**」として位置づけています。本講座の1日目および2日目を受講すると自然再生士登録更新要件となります。

対象者は自然再生士2~4期(No.53~585)の皆様です。

希望者に受講証明書を発行しますので、申し込みの際に申請してください。

詳しくは当センターホームページ <http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/p07.html#houhou2> をご覧ください。

5. 緑サポーター養成研修

この講座は「緑サポーター養成研修」として位置づけています。本講座を6日以上受講し、登録希望する者が規定の登録申請書の提出および登録料を納付すると“緑サポーター”として登録いたします。“緑サポーター”とは、樹木医の指導の下で緑の保全に関する相談、指導等の補助的な活動を行う者です。平成11年から開始され、平成28年度現在1,344名が緑サポーターとして登録され、そのうち24名が樹木医となり活躍しています。

“緑サポーター”に登録後、樹木医の指導の下、年間30日間活動を行うと樹木医研修受講者選抜試験の一年分の実務経験となります。緑化関係以外の職業の方も樹木医試験にチャレンジし樹木医になる道が開けます。

詳しくは当センターホームページ <http://www.jpgreen.or.jp/supporter/index.html> をご覧ください。

6. 受講の助成

＜キャリア形成促進助成金制度＞

事業主が、その雇用する労働者に対し、職業訓練の実施、自発的な職業能力開発の支援を推進した場合は、所定の要件が揃えば手続きにより給付金が受けられます。

(厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/>)

なお、この制度はあくまでも講座を受講する本人と、その者が所属する企業が財政的に補助を受けるものであり、当センターが積極的に推奨するものではありません。

7. 定員 前期100名／日・後期50名／日

8. 宿泊

前期講座に参加される方は、各自、最寄りのホテル等をご利用下さい。

後期講座に参加される方は、筑波研修センター (<http://www.meikei.or.jp/~center/>) の宿泊施設を利用することができます。同センターの宿泊料金は1人1泊素泊まりで3,700円です。

※筑波研修センターは研修用の宿泊施設です。ホテルのようなサービスはありませんので、ご注意ください。

8. 参加申込み

参加ご希望の方は、「参加申込書」に所定の事項をご記入の上、**前期：平成29年6月11日(日)まで、後期：平成29年7月30日(日)まで**に、FAX または郵便またはEメールにてお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

9. 受講のキャンセルについて

受講をキャンセルされた場合は受講料をお返しいたします。ただし、受講通知発送等事務手数料(500円)および返金のための振込手数料はご負担いただきます。

10. 申込み・問合せ先

一般財団法人日本緑化センター緑化事業部 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル
TEL：03-3585-3561/FAX：03-3582-7714/Email：sougouk@jpgreen.or.jp

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座スケジュール

<前期>

日本消防会館(ニッショーホール)大会議室

時刻 月日	8		9		10		11		12		13		14		15		16		17
	30	0	15	30	0	30	0	30	0	30	45	0	30	0	30	45	0	30	45
7月11日 (火)			受付・注意事項説明	9:30~11:30			昼	12:30~14:30			休憩	14:45~16:45							
				緑化樹木・技術を取り巻く最近の問題と課題 細野 哲央 (千葉大学園芸学部 特任助教)				植物の生理・生態 福田 健二 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)				人と生きものを取り巻く環境の現状と課題 下村 彰男 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)							
7月12日 (水)			受付・注意事項説明	9:30~11:30			食	12:30~14:30				14:45~16:45							
				草花植栽の基礎知識 ~公共の場で映える花壇づくり~ 山 浩美 (有山×高瀬計画室 代表)				植栽計画の視点 戸田 芳樹 (株)戸田芳樹風景計画 代表取締役				植物の植栽に関わる基本的考え方 山本 紀久 (株)愛植物設計事務所 会長							
7月13日 (木)			受付・注意事項説明	9:15~10:45		休憩	11:00~12:30		昼	13:30~15:00		休憩	15:15~16:45						
				樹木腐朽病害の基礎知識 阿部 恭久 (元日本大学教授)			樹木(木本類)管理の基礎知識 堀 大才 (NPO樹木生態研究会 代表理事)			農薬の取り扱い方法の基礎知識 (独)農林水産消費安全技術センター農薬検査部 生物課検査管理官)			植栽基盤の調査・判定と改良方法の基礎知識 長谷川 秀三 (ジオグリーンテック(株) 代表取締役)						
7月14日 (金)			受付・注意事項説明	9:15~10:45		休憩	11:00~12:30		食	13:30~15:00			15:15~16:45						
				樹木の虫害の基礎知識 北島 博 (研)森林総合研究所 森林昆虫研究領域 チーム長(広葉樹害虫担当))			樹木の病害の基礎知識 金子 繁 (元)独)森林総合研究所 関西支所長)			植物の維持管理に関わる基本的考え方 濱野 周泰 (東京農業大学 地域環境科学部 教授)			都市の緑の動向とその可能性・緑の意義 ~みんなが楽しい草花の管理~ 水野 妙子 (日比谷アメニス(株))						

※講師については当日一部変更することもあります。ご承知おき下さい。

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座【前期】 講座概要

講義科目・講師名	講義のポイント
緑化樹木・技術をとりまく最近の問題と課題 細野 哲央 (千葉大学園芸学部 特任助教)	最近の樹木の生育環境の悪化、植栽管理技術の低下など、樹木の育成管理を巡る問題点と改善策について、また街路樹の安全管理について学ぶ。
植物の生理・生態 福田 健二 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)	樹木を構成する組織の構造とその特徴、光合成や樹木体内の水分の移動、呼吸など樹木が生きていくためのメカニズムを解説する。
人と生きものを取り巻く環境の現状と課題 下村 彰男 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)	人の健康や生存を脅かす新たな環境問題が続発する中、真に安全・安心な環境を持続的に維持するため、都市の緑の役割や里地里山の役割を通じて、植物・植生の有する潜在能力（機能）や自然性をいかに活用あるいは保全・再生すべきかについて解説する。
草花植栽の基礎知識 ～公共の場で映える花壇づくり～ 山 浩美(有山×高瀬計画室 代表)	1・2年草、多年草、球根などの植栽について、種類の選定方法、植栽規模に応じた使い方、植栽密度、植栽基盤の作り方について解説する。
植栽計画の視点 戸田 芳樹 (株)戸田芳樹風景計画 代表取締役)	樹木の植栽計画について、計画全体のコンセプトと植栽計画のコンセプトとの関係性、植栽空間の組み立て方、樹種の選択、配植などのデザインプロセスを事例を基に解説する。
植物の植栽に関わる基本的考え方 山本 紀久 (株)愛植物設計事務所 会長)	植栽計画の構想から設計について植物を扱うための基礎的な考え方、植物の生態・生理特性を踏まえた配植、デザインの考え方(単植、列植、群植)、地域性種苗の利用促進とその重要性について解説する。
樹木腐朽病害の基礎知識 阿部 恭久 (元日本大学生物資源科学部 教授)	身近な樹木が台風などの強風により、折れたり倒れたりして被害を及ぼしている。その原因の一つである木材腐朽菌による病害について、腐朽病害のメカニズム、発生生態、見分け方、予兆を見逃さない日常管理の手順と対処方法について解説する。
樹木(木本類)管理の基礎知識 堀 大才 (NPO法人生態研究会 代表理事)	健全な環境緑化樹林の成立、健康で安全な樹木の生育のために必要な生理的・生態的・力学的な基本知識について説明し、それらを踏まえた日常的な維持管理手法について解説する。
農薬の取り扱い方法の基礎知識 (農林水産消費安全技術センター 農薬検査部 生物課)	農薬の安全・的確な取り扱い方、農薬登録情報データベースの役割と利用方法、総合的病虫害管理((IPM: Integrated Pest Management))の基本的な考え方について解説する。
植栽基盤の調査・判定と改良方法の基礎知識 長谷川 秀三 (ジオグリーンテック(株) 代表取締役)	樹木の育成管理の基本となる植栽基盤の土壌について、最新の土壌調査法や結果の評価、判定、土壌改良等整備工法等を解説する。
樹木の虫害の基礎知識 北島 博 (森林総合研究所 広葉樹害虫担当チーム長)	樹木の生育に害を与える主な虫の種類と生態、虫害の影響、その対策を解説する。
樹木の病害の基礎知識 金子 繁 (元森林総合研究所関西支所長)	樹木の生育に害を与える主な病原とその生態、病害の影響、その対策を解説する。
植物の維持管理に関わる基本的考え方 濱野 周泰 (東京農業大学地域環境科学部 教授)	植物全般の維持管理の基本的考え方、植物の生理特性を踏まえた維持管理の重要性、緑化現場における維持管理の現状と課題について解説する。
都市の緑の動向とその可能性 ～みんなが楽しい草花の管理～ 水野 妙子 (日比谷アメニス(株)企画設計室)	実際携わった物件を中心に事例を踏まえ、今後の緑のあり方や質について屋上、壁面緑化などの留意する内容について解説する。

※講師及び内容について一部変更することがあります。ご承知おき下さい。

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座スケジュール

<後期>

(一財)筑波学都資金財団・筑波研修センター、筑波大学構内、筑波実験植物園

時刻 月日	8		9		10		11		12		13		14		15		16		17
	30	50	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0	30	0
8月29日 (火)	受付・注意事項説明				10:30～12:30				昼 食				13:30～17:00						
					植栽基盤の調べ方(座学) ～現状の把握と改善方法～ 川九 邦雄 (有)テラボックス・テクニカ 代表取締役 場所：研修センター								植栽基盤の調査器具の使い方(実習) ～長谷川式等調査器具の使い方がわかる～ 川九 邦雄 場所：筑波大学構内						
8月30日 (水)	受付・注意事項説明				9:00～12:30								13:30～17:00						
					樹木の病害診断と対策 金子 繁 (元(独)森林総合研究所関西支所長) 場所：研修センター・筑波実験植物園								樹木の虫害診断と対策 北島 博 (研)森林総合研究所 森林昆虫研究領域チーム長(広葉樹害虫担当) 場所：研修センター・筑波実験植物園						
8月31日 (木)	受付・注意事項説明				9:00～12:30				13:30～17:00										
					樹木剪定の実際 中村 澄夫 (株)千本杉・日造協街路樹剪定士指導員 場所：筑波大学構内				樹木移植の実際 松本 透 (株)富士植木・日造協技術委員会副委員長 場所：筑波大学構内										
9月1日 (金)	受付・注意事項説明				9:00～12:30				13:30～17:00										
					樹勢総合診断 実習 堀 大才 (NPO樹木生態研究会 代表理事) 場所：研修センター				樹勢総合診断 堀 大才 場所：研修センター										

※講師及び場所については当日一部変更することもあります。ご承知おき下さい。

平成29年度 樹木と緑化の総合技術講座【後期】 講座概要

講義科目・講師名	講義のポイント
<p>(座学) 植栽基盤の調べ方～現状の把握と改善方法～ (実習) 植栽基盤の調査器具の使い方～長谷川式等調査器具の使い方がわかる～ 川九 邦雄 (有)テラパックス・テクニカ 代表取締役)</p>	<p>緑化植物の生育を大きく左右する植栽基盤(土壌)整備の設計・施工・管理について、具体的なデータと実例をもとに、各事業段階で必要な調査のポイント、進め方について解説し、その原理からすぐに役立つ実用上の要点を震災復興の特殊条件等も踏まえてわかりやすく解説する。 午後の部では、野外において各事業段階でポイントとなる調査内容を解説しながら、調査手順が明らかになるように実演し、そこで得られた調査データの解析を行う。</p>
<p>樹木の病害診断と対策 金子 繁 (元森林総合研究所関西支所長)</p>	<p>実習を通じて、緑化木に発生する病害の病原とその生態、及びその対策などを解説する。</p>
<p>樹木の虫害診断と対策 北島 博 (森林総合研究所 広葉樹害虫担当チーム長)</p>	<p>緑化木に発生する虫害の診断のポイント、その対策は何か。木の葉や幹、土の中などに産み付けられた虫の卵、幼虫や蛹、食害痕などを直接観察し、特徴を解説する。</p>
<p>樹木剪定の実際 中村 澄夫 (株)千本杉・日造協街路樹剪定士指導員)</p>	<p>高木剪定について、基本剪定(冬期剪定、基本樹形の骨格枝を作る)と軽剪定(夏期剪定、樹幹の乱れや混み過ぎを直す)の要領、常緑樹や落葉樹の特性を活かした剪定の要領を実演し、剪定の留意点を解説する。</p>
<p>樹木移植の実際 松本 透 (株)富士植木・日造協技術委員会副委員長)</p>	<p>高木移植の根回しと掘取について、根回しは鉢径の決め方・断根法の要領・林試移植法(環状剥皮、バーク堆肥の施用など)の要領を、掘取については掘り下げ・整根・枝抜きを要領を実演し、移植の留意点を解説する。 また、昨年実施した林試移植法(断根法)による根回し一年後の発根状況を確認する。</p>
<p>樹勢総合診断 堀 大才 (NPO法人生態研究会 代表理事)</p>	<p>樹木の健康度・衰退度・危険度の決め手となる診断項目毎の判定要領、カルテの作成方法、総合判定の考え方と手順について実習を通して解説する。対象木を決め、受講者が樹木診断様式をもとに判定し、その結果をもとに討議する。</p>

※講師及び内容について一部変更することがあります。ご承知おき下さい。

